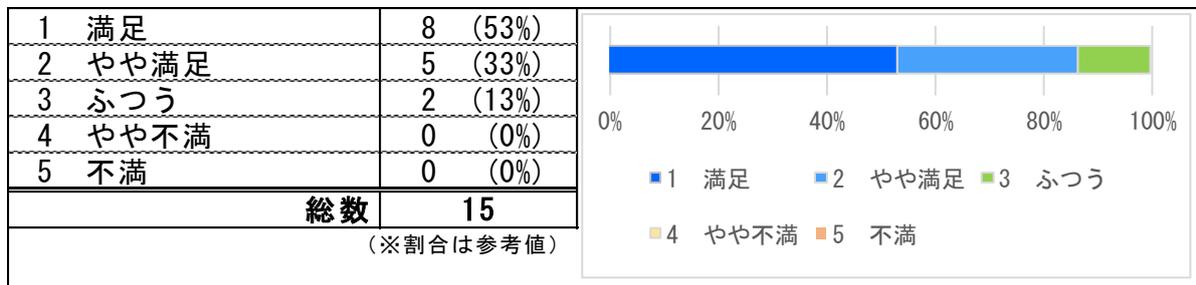


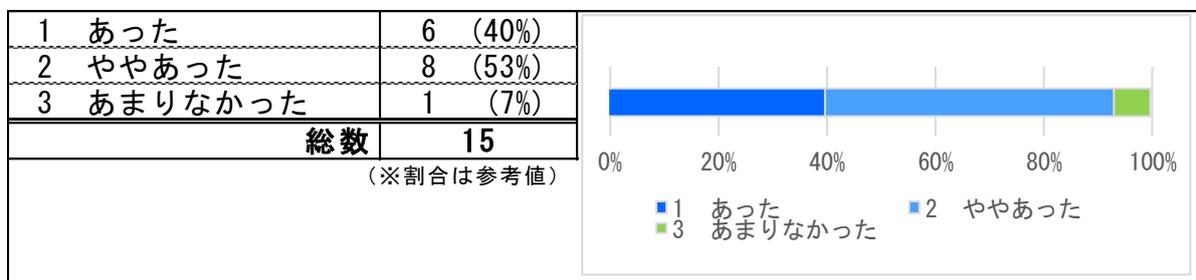
### 第 3 回 東海村「自分ごと化会議」アンケートまとめ（会議参加者）

参加者数 17 人、回答者数 15 人

#### 1 第 3 回「自分ごと化会議」に参加してみても良かったか。



#### 2 第 3 回「自分ごと化会議」の議論を通して、新たな発見や気づきがありましたか。



#### 2.1 「あった」「ややあった」と回答した人はその内容を教えてください。

- 「避難する内容が、計画（案）では、先に進めない」。なるほど、と思いました。
- 避難計画がまだ案で、正式決定までのスケジュールがないこと。
- 「避難訓練」というキーワードから、「自分ごとなんだぞ」という思いや理解が更に深まった。
- 行政にまかせるだけでなく、自分で考えて、対策をしていくことの大切さにあらためて気づかせていただいた。
- 広域避難計画（案）の現状と今後の進め方（課題含む）。
- 避難先など中々知る機会が無かった。
- 「原子力と今後のまちづくり」について、考え方が飛躍的。レベルが高かった。
- 東海村広域避難計画を知った。
- 東海村が”原子力”の村であるというイメージを大切に、最先端の研究が行われる研究開発拠点でありつづけてほしいと思っています。そのために、村民は原子力に対して十分に理解し、原子力をうまく”使いこなして”ほしいと思います。自分の中で考えが整理できてよかった。
- どのような避難計画があるのかを知ることができた。

- 漠然としていた避難経路や行き先、避難訓練等々がしっかり頭に入りました。
- 避難計画は知っていたが、自分ごととして確認していなかったせいか避難場所まで確認できていなかった。  
なぜ計画（案）なのかの理由を確認できた。
- 古くから東海村に住んでいる人の意見を聞くことができた。
- 第三回目でこれから自分が何に向き合っていくべきかやっと大きな2つの柱が見えた。
  1. 現在の柱 原発事故が起きた際の行動をどうすべきか
  2. 未来の柱 原発に頼らない社会

1について、村の避難計画のある程度の指針は重要だが最終判断はやはり個々にあると感じ訓練や情報からその時の判断材料になるよう日々の備えが必要であると感じた。その為に国、県、村の避難計画案は日々更新されるべきだと感じた。

2についてはあくまで自分の夢みたいなものだ。

### 3 本日の全体協議、会議全体について感想等がありましたらご記入ください。

- オンラインのせいかタイムラグがあるような感じを受けました。ホワイトボードの文字が見にくくて困りました。
- いろいろな意見が聞くことができて良かったです。
- 有識者の時間が無くて良かった（前回、有識者の時間が長過ぎた）。
- 色々な意見が聞けてよかった。
- だんだん専門的レベルになって来た感じを受けた。
- 出来れば、具体的なテーマについて語り合って意見を出す事ができれば良いと思いました。
- 東海村広域避難計画が（案）の状態である理由が分かった。分かった上で、自分の意見を言わせてもらおうと、制定するのに十分であるという基準を定めないと、いつまでも（案）の状態のままになってしまうと思います。  
また、他の市町村の広域避難計画の制定を後押しする意味でも、東海村は率先して広域避難計画を制定すべきであると思います。
- 案から策定に至らないキーワードが最後まで良くわかりませんでした。  
策定してしまったら改善する事はむずかしいから案のままなのでしょうか？  
早い実行をお願いします。
- 避難計画についての多数の意見を聞けてよかった。  
訓練の話も聞けて次回からは参加しようと思いました。
- 色々な人の意見を聞くことができてよかった。

- 避難計画、重要だが避難をするという判断が早ければ早いほど混乱や誤った情報が流れずに住民を過度に不安にすることなく速やかに行動へと導ける様な気がした。10年前双葉町の町長に国から状況連絡がなかなか入らず、町長自らが避難指示を出したドキュメンタリーを観たことがあった。11の事業所が事故の際、いち早く情報を村や私たちに伝えてくれるのだろうか。

#### 4 次回以降の会議に向けてのご意見・要望等（知りたいことや議論したいことなど）ありましたらご記入ください。

- 無理だとは思いますが、もう一度原発内の見学がしたいです。子どもと一緒に見学できると良いなと思いました。
- まちづくりの根幹となる産業探し。
- 村の未来、どんな村にしていきたいのか、夢を語り合いたい。
- 特にありません。
- 有事になれば、もっと大変なのでまちづくりのためには、どんどん意見を出しあえたらと思います。
- 避難計画は（案）では無く「Revアップ」とか「年版」等として更新しても良いのではないか（表記方法）。
- 参加者の中には原発の仕事に携わっている方が多数おられるが、仕事、村の財政、エネルギー問題等も無く単純に考えたらみなさんは原発が無い方が良いと思うのか聞いてみたい。稚拙な質問で何の議論にも発展しないと思うが「原発だけ」に対する意見を聞いてみたい。
- 避難指示が出た際、避難所へ行かない住民はいつどこで放射線チェックを受けられるのだろうか。

#### 5 オンライン開催の感想についてご記入ください。

- ネット回線（環境）が良ければ、自分もオンラインで参加したかったです。Sound Onlyでは無理かな？  
一カ所に人が集まる事で感染のリスクがあるのだし、オンライン開催大賛成です。
- それ程違和感は無かった。
- 特に問題はなかった。今後もオンライン開催可で進めて下さい。
- コロナの状況ではあったが、使えるので、今後も積極的に活用すれば良いと思う。
- 全体の雰囲気がかみづらい。
- 大変有意義でした。

- 参加者としては、全く問題なく感じた（自分が会場側に居たため）。  
もし自分がリモートで参加することになれば、周りの雰囲気は分かりにくくなり、発言しにくく感じられるかもしれない。  
また、コーディネーターの伊藤さんは少しやりづらそうに感じられた。
- ネットワークのスピードに少々問題があるかもしれません。
- 意見を述べている人の画面アップがあったらよかったですと思います。
- 会場の音声聞きにくい状況だったので今後改善してほしいです。
- 特に不都合はないですが、面着での実施の方が熱のある議論ができると思います。
- 後半、音声、画像が途切れる事が頻繁にあり、（トータル10分程）みなさんのお話を遮ることになる為、言い出しにくかった。ただ、内容はなんとなく理解はできていた。みなさんの表情が見えない点はマイナスだと感じた。しかし、コロナ対策としては他の方に配慮できる為、安心感があった。（自分が保菌者だったらというのが一番怖い・・・）7/22、前日のオンラインテストでは大変お手数をお掛け致しました。ありがとうございました。